

ママたちの防災【連続講座】レポート

第8回講座 初期消火とケガの手当て

2012年11月19日 中野消防署にて

「火事だー！」と声をあげ、火元に見立てたコーンに消火器を噴射するママたちのたくましい姿。
 ——連続講座「ママたちの防災」の第8回は、区民活動センターを飛び出して消防署へ。イケメンの消防士さんたちから三角巾での手当の方法と消火器の使い方を教わりました。
 三角巾の意外なたたみ方に驚いたり、家庭用消火器は10数秒しか噴射できない(!)という事実には衝撃を受けたり。最後はご厚意で消防車での記念撮影までさせていただきました大満足!
 学んだことをほんの一部ですがご紹介します。



三角巾を使ったケガの手当て

■包帯法

三角巾を細長く折った状態で傷に当て、止血のためきつめに巻いて結びます。片方の手を固定した状態で、反対の手をぐっと引っ張るのがしっかり巻くコツ。反対側も同様に行います。
 耳が隠れると人は不安になるので、なるべく耳は出るように。



■腕の吊り方



写真のように三角巾の端を肩にかけ、上と下の端を首のうしろで結びます。吊る位置は都度本人に確認しながら。高めの位置が楽な方が多いそうです。
 手の色(青くなっていないか)が見えるよう、指先が布から出るようにするのがポイント。

今回のレポートは野田悠子さんです

消火器での初期消火訓練

水の入った消火器で初期消火の練習をしました。

- ・火事の時はとにかく「火事だー！」と声を出して周りに知らせる。
- ・消火器を使うのは「火が小さいときのみ」、必ず「自分の逃げ道を確保してから」
 - 家庭用消火器は10数秒噴射する容量しかない。コンロの火なら消せても、例えばカーテンに燃え移ったら無理なので逃げる。
- ・消火器の使い方 ①近づく ②ノズル(ホース)を持つ ③ピンを抜く ④握って発射!
- ・炎でなく火元を狙う。



模擬店は大繁盛



賑やかに・華やかに

鍋横地区まつり



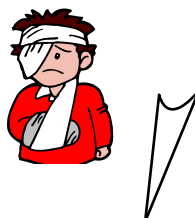
シャルウィダンス!

中野区赤十字奉仕団鍋横分団

三角巾を使って練習



11月15日(木) 三角巾を使って、たたみ方、結び方、けがの手当ての方法などを鷲宮分団の加藤さんに協力していただき一緒に練習しました。おかげで鍋横分団員の技術もぐっと上達しました。17日の中野救護フェスタ救急法コンテストでは頑張りました。



11月13日の「音楽と舞踊のつどい」を皮切りに「ダンスパーティ」「グラウンドゴルフ大会」「作品展」が盛大に開催され約1600人もの参加がありました。

グラウンドゴルフ大会の結果は●町会対抗の部優勝 宮里町会・準優勝 新中野町会 ●大人の部優勝 山本知由・準優勝 市川啓一・第三位 戸田慶三 ●子どもの部優勝 河野こころ・準優勝 植竹ひな・第三位 佐藤彩乃(敬称略)
 ホールインワン賞が14名もでて、みなさん大喜びでした。



元気に演奏



力作ぞろいの作品展



ホールインワンを目指して



町会対抗戦に町会長チームが挑戦



賑やかなバザー会場